

## JAほこた根菜部会のカンショ試験現地講習会が開催されました

カンショ生産者で構成されたJAほこた根菜部会甘藷研究会は、栽培技術実証試験に取り組んでおり、10月14日（火）、JAほこた大洋研修センターにおいて現地講習会を開催しました。講習会には、研究会員、関係者（資材メーカー等）合わせて約30名が参加し、今年度取り組んだ生分解性マルチや土壤改良資材の試験圃場で収穫したカンショを比較し、意見交換をしました。

当部門からは生分解性マルチや土壤改良資材試験の概要と品種等を説明し、参加した各メーカーからは供試した資材の特徴の説明があり、試験に協力した研究会員からは、「生分解性マルチについて、地上部の分解は十分に確認できたが、土壌内に埋まっていた部分の分解が遅い理由は何か」、「土壤改良資材のpHを下げる効果を確認できた」などのコメントをいただきました。また、参加者からは「生分解性マルチの分解は、商品の違いによって主要因が異なるのか」、「試験で使用した土壤改良資材についてpHを調整する以外の効果を教えてほしい」などの質問があがり、活発な意見交換を行うことができました。

今後は、JAほこた根菜部会甘藷研究会の会議等において、当部門がとりまとめた試験結果を報告する予定となっており、引き続き収量・品質向上のため研究活動を支援してまいります。

## 銚田地域農業改良普及センター（成長産業）



現地講習会の様子